

【参考】

並行在来線開業準備協議会の組織の概要

[発展イメージ]

名称
並行在来線対策協議会

目的
経営分離後の並行在来線のあり方を幅広く検討すること

事業
並行在来線の経営に関する調査研究等

名称 並行在来線開業準備協議会（構成団体：県、上越市、糸魚川市、妙高市）

目的 経営分離後の並行在来線の経営計画策定、経営主体設立など開業に向けた準備を行うこと

事業

- ① 並行在来線の経営及び利用促進に関する調査研究等
- ② 経営計画の策定
- ③ 利用促進計画の策定
- ④ 経営主体の設立準備
- ⑤ その他、目的達成のために必要な事業

経営委員会

- ・ 設置目的
経営計画の策定、経営主体の設立準備
- ・ 委員構成（案）
鉄道事業経験者 学識経験者 民間企業経営者
利用者・住民 県・沿線市
- ・ 開催頻度 年数回程度
- ※ 必要に応じ、運行計画部会（仮称）などを設置

計画
提案

決定

総会

理事会

幹事会

専門アドバイザー

↑ アドバイス

↓ アドバイス

地域活性化・交流委員会

- ・ 設置目的
利用促進計画の策定
- ・ 委員構成（案）
学識経験者 民間企業経営経験者 利用者・住民 県・沿線市
- ・ 開催頻度 年数回程度
- ※ 必要に応じ、マイレール部会（仮称）などを設置

計画
提案

決定

理事会

幹事会

並行在来線の
経営主体

住民参加型の
第3セクター
（県・沿線市
・民間・住民）

並行在来線沿
線地域活性化
連絡協議会

（NPO・地
域住民・沿線
市・県）

総会

理事会

幹事会